

## 転売時に関し明文化 残債、所有者などで検討

第95回中古機流通協議会（委員

長・伊坂重憲全日遊連副理事長、全  
日遊連、日遊協、日工組、日電協、全  
商協、回胴遊商で構成）が7月27日、  
全日遊連会議室で開かれ、5、6月  
の中古用と認定用の確認証紙発給  
状況が報告された。

全商協関係の中古用稼働実績は、

5月が4万65556件（前年対比99  
%）、8万3345台（同98%）、販  
売対チェーン店移動の比率48%対  
52%、6月が5万3540件（同1  
07%）、9万3606台（同10  
6%）、販売対チェーン店移動の比  
率49%対51%だった。認定申請は  
5月が1384件（同34%）、38  
11台（同34%）、確認証紙発行枚  
数3831枚、6月が887件（同  
16%）、1322台（同11%）、確認  
証紙発行枚数1332枚だった。

一方、回胴遊商関係の中古用稼  
働実績は、5月が2万1801件  
(同107%)、3万9541台(同  
105%)、販売対チェーン店移動  
の比率45%対55%、6月が2万2  
772件(同101%)、3万91  
772件(同101%)、3万91

76台（同96%）、販売対チェーン  
店移動の比率50%対50%だった。

認定申請は5月が786件（同20  
3%）、3991台（191%）、確  
認証紙発行枚数4109枚、6月  
が520件（同24%）、3490台  
(同21%)、確認証紙発行枚数36  
77枚だった。

中古遊技機流通健全化要綱の一  
部改正案が前回に引き続いて審議  
された。残債のある遊技機が転売  
され、設置先に所有権が移転して  
いないのに保証書を作成させられ  
るなど、販売に関わった善意の第  
一

### 販売業者登録の規程改正

#### 「健全化」強化を施行

日遊協は7月9日、登録資格審

査委員会事務局として遊技機販売  
業者登録に関する規程の一部改正  
を全商協、回胴遊商、日工組、日  
電協、全日遊連に発信した。同月  
17日から施行された。

改正の理由は、処分しうる対象  
の幅をこれまでより広く確定する  
ためで、第1条（目的）に「全般」  
「健全化」の言葉を加え、「……販売  
業者の遊技機取扱等業務全般の健  
全化、適正化を促進する」とした。

三者にも二次被害が及ぶとして、  
「遊技機の転売時に残債がないこ  
と」「設置先営業所の営業者が所有  
者であること」の明文化を販社団  
体が求めている。

具体的には、健全化要綱第12条  
(保証書の作成)第1項に「取扱主  
任者及び販売業者は、営業所から  
点検確認を依頼された中古遊技機  
について設置先の営業者が所有権  
を有していることを確認するもの  
とする」の文言を追加すること、  
残債の確認方法として「中古遊技  
機確認書」に確認欄を設けること  
等が挙げられている。

### 8月の行事予定

|         |             |  |
|---------|-------------|--|
| 4日 (火)  | 10:00~17:10 | 取扱主任者新規講習・試験 (名古屋)                               |
| 5日 (水)  | 10:00~16:50 | 取扱主任者更新講習・試験 (名古屋)<br>13:30~15:00 賞玉補償基金理事会 (本部) |
|         | 15:00~16:00 | 健全化勉強会 (オーラム)                                    |
|         | 15:30~16:00 | 東京都・関東支部 役員会議 (オーラム)                             |
|         | 16:00~19:00 | 東京都・関東支部 交流・研修会 (オーラム)                           |
| 6日 (木)  | 15:00~17:00 | 依存問題PT兼WG (本部)                                   |
| 7日 (金)  | 15:00~16:00 | 健全化勉強会 (北海道)                                     |
|         | 15:30~17:30 | 人材育成委員会 (本部)                                     |
| 26日 (水) | 10:00~16:50 | 取扱主任者更新講習・試験 (仙台)<br>13:30~14:30 不正対策室会議 (本部)    |
| 27日 (木) | 16:15~17:00 | 店長・管理職能力開発講習 再試験 (本部)                            |

AUGUST



中古遊技機流通健全化要綱の一部改正等が審議された中古機流通協議会

# リサイクル推進委員会

## 要綱改正し即日施行 経営者交代や実績〇に対応

第75回遊技機リサイクル推進委員会（座長・堀内文隆日遊協専務理事）が7月30日、東京・京橋の日工組会議室で開かれた。

遊技機リサイクル業者選定要綱の改正案が承認され、即日施行された。改正のきっかけは、選定業者の倒産や買収等で経営者が交代する事例や、長期間処理実績がない選定業者の事例が出てきたことなどで、それらに対処する規定が必要となつた。

経営者の交代等については「第9（倒産等）」を新設した。倒産、買収等により経営者が交代したとき、民事再生の手続きが取られたとき、事故・災害により長期休業が予想されるとき等を掲げ、このような場合は選定基準に該当しなくなつたとして、改めて審査し、状況に応じて選定の取消し、8月以内の資格停止、または業務の改善勧告を決定するとしている。

また、長期間処理実績がない選定業者を「選定業者」としており、いついかとの疑問が生じて

いるため、「第10（選定の抹消）」に連続して5年間遊技機のリサイクル処理実績がなかつたとき」を加えた。5年以上実績がない場合は、取消ではなく抹消とし、抹消後1年以上経過し、抹消に該当する事由がなくなれば申請しているとしており、不正で取消された場合とは区別している。

### ゴト対策4団体会議

## 「未遂の実績」も多く報告

第58回ゴト対策に関する4団体会議は7月27日、東京・市谷の遊技会館で開かれ、全日遊連、日遊協、日工組、日電協の4団体ほか全商協、回胴遊商、電遊協などのオブザーバーも含め50人が出席した。

パチンコは、「スーパー海物語」「コマコマ俱楽部」「エヴァンゲリオン」「仮面ライダー」における玉がかりゴトが報告され、多くのケースでホール側の対応により「未遂」に終わっていることが明らかになつた。パチスロでは、「化物語ZX」に

長く務めた山田久雄前副会長に代わり、次回から樋口益次郎副会長が出席する。

## 救命講習会に20人

### 人工呼吸、AED操作など

東京都・関東支部は7月7日、日遊協本部会議室で京橋消防署の協力で救命講習会を開いた。会員企業7社の社員20人が受講した。



ゴト情報を共有したゴト対策4団体会議

2人一組でAEDを操作する講習参加者



内容は普通救命講習で、同消防署の指導員が心肺蘇生のための胸骨圧迫と人工呼吸、AED（自動体外式除細動器）の使い方、気道異物除去、応急止血などを講義した。「東京都内では、救急車が現場に到着するまで平均8分かかります。その間の空白時間が傷病者の生命を左右します。だから居合わせた人による応急手当てが重要となります」との説明を受け、受講者たちはお客様が店内で倒れたらと想定して、5体の上半身マネキンを手に手当てに取り組んでいた。

日遊協からは「ラブ嬢A1」の新手口ATセルゴト、「化物語ZX」のナンバーランプ発報消去を狙う電磁波ゴトに関して詳しく解説された。前者は主に関東で、後者は関西を中心に全国的に広がつており、ホールの注意がより必要とされている。

なお、日遊協はメンバー代表を

全日本社会貢献団体機構

全日本社会貢献団体機構（堀田力会長）の第10回社会貢献大賞表彰式と平成27年度助成金贈呈式が7月23日、東京・新橋の第一ホテル東京で行われた。

社会貢献大賞には、広島県遊協の「災害復興支援」事業が受賞した。事業内容は、昨年8月、広島市北部一帯を襲い多数の死傷者や被害をもたらした土砂災害の復興、

支援のため、各支部で義援金の寄付、義援金箱を設置してお客様へ寄付の呼びかけ、災害ボランティアとして3日間延べ69人の組合員が復興活動へ参加、緊急車両への駐車場開放など、多彩な活動を展開して。

27件に6160万円助成

の「核家族の子育て支援」一人で育児を背負い込まないで!事業など一般助成13件、特別助成9件、共同助成4件、特命助成1件の計27件、6160万円について助成認定証が贈られた。

このうち特命助成は「ぱちんこ依存問題に関する相談及び回復支援」事業として、

認定特定非営利活動法人リカバリーサポート・ネットワークに対する1000万円の助成となつてゐる。

同機構は全日遊連が母体となり、学識経験者、文化

不正対策室会議（室長・伊東慎吾日遊協常務理事）は7月23日日遊協本部会議室で委員ら15人が出席して開かれ、PSIOP（不正対策情報機構）への入力状況の報告を行い、ゴト・不正情報について

# PSIO・不正対策室会議 人が800件超え 店員の対応に課題

人、政財界関係者が参加して設立された任意団体。組合員の社会貢献に対する顕彰を行い、また一般の学術・文化などの社会貢献活動に助成している。

協議した。

2015年6月のPSIOオーナー

（業界及び一般ファンからの不正情報）は818件。業界から40件、一般ファンから778件の入力があり、2014年6月と比べると214件増（2014年6月604件）となり、今年1月から毎月入力が増加しており、今回800件を超えた。

不正情報の中で、遊技機の動きなどのトラブルに際し、明らかに店員の態度・対応に問題があるケースが見られ、ホール側の姿勢が問われるとの意見が出た。



## 社会貢献大賞を受けた広島県遊協と堀田会長（中央）

## 東京都・関東支部セキュリティ対策部会

# ROM交換の手口を講義 ジーティネット

第6回東京都・関東支部セキュリティ部会が7月30日、本部会議室で開かれた。会員43人が参加した。

ホールの危機管理、ゴト対策を請け負っている(株)ジーティネット、

石谷学部長がスロットを中心に最近のゴト事情を講義した。石谷氏は不正サブ制御ROMの交換事例として、かしめを破壊させずにサ

ブ基板の隙間から制御ROMを交換したり、かしめを破損させて制御ROMを交換し偽造かしめをはじめ込むなど4パターンの手口を紹介した。また、クレジット枚数と押し順によりセットしAT(ART)を発動させるセット打法を遊技機で実演した。さらに打ち子の挙動を隠し撮り動画で説明した。

(株)マルハンの遊技機戦略部が「ゴトの現状と社内対策」と題し、実際に起きた外部不正ゴトと内部不正の始末を講演した。内部不正が起りにくい環境としてコミュニケーションの大切さを挙げた。最後にグローリー(株)が、万引きや大量窃盗犯対策で大手総合スーパー、



セキュリティ対策を講義する(株)ジーティネットの石谷氏(右)

## セキュリティ対策委員会

### 「健全化へきつちりと」

### 樋口益次郎新委員長が抱負

第87回セキュリティ対策委員会(委員長・山田久雄日遊協前副会長。全日遊連、日遊協、日工組、日電協、全商協、回胴遊商、自工会で構成)が7月27日、東京・市谷の全日遊連会議室で開かれた。

山田氏の委員長退任に伴って委員長の互選が行われ、樋口益次郎日

書店業界、ドラッグストア業界が導入している顔認証システムを、ゴト・置引き対策として紹介した。

朝日、産経の全国版に8月7日「依存問題」で新聞広告

パチンコ・パチスロ産業21世紀会は7月14日、全国紙への意見広告の掲載紙、掲載日が決定したことを見た。掲載は朝日新聞、産経新聞の2紙。掲載日は2紙とも8月7日付け朝刊(全国版)で、モノクロ全面広告となる。遊技産業健全化推進機構がさる1月理事会で、依存問題に取り組んでいる遊技業界を支援するため

約30000万円の広告予算をとり、21世紀会がデザインを担当した。「パチンコ・パチスロは適度に楽しむ遊びです」のスローガンを掲げ、依存(のめり込み)問題、その相談機関、気楽に遊べてバラエティーに富んだ遊技機、幼児車内放置事故防止のための店舗駐車場の巡回・警備、置引き対策など、マ

イナス事象への自戒も込めながら、遊技環境改革への取り組みをアピールし、さらに「安心娛樂宣言」のホームページも紹介している。遊技産業界が依存問題に関して、このような形で真正面から広告を出すのは初めて。

山田氏は2006年11月にセキュリティ対策委員会委員長に就任、約8年8か月委員長を務めた。この間、不正に強い遊技機づくりテーマを決めて、パチンコ業界健全化のためきつちりやつべきい」と、体制一新の抱負を語った。PSSIO入力状況、不正対策室会議の内容、相談窓口に寄せられた

不正対策勉強会の開催(09、10年)やファン雑誌連絡会の結成(10年)、撲滅のための相談窓口開設(09年)などが行われた。

部ホールでの置引き防止対策の運用状況が報告された。

山田氏は2006年11月にセキュリティ対策委員会委員長に就任、約8年8か月委員長を務めた。この間、不正に強い遊技機づくりに関する決議(07年)、攻略法詐欺撲滅のための相談窓口開設(09年)やファン雑誌連絡会の結成(10年)、撲滅のための相談窓口開設(09年)などが行われた。



朝日、産経紙の全面広告

た相談内容等の報告があった。一部ホールでの置引き防止対策の運用状況が報告された。

山田氏は2006年11月にセキュリティ対策委員会委員長に就任、約8年8か月委員長を務めた。この間、不正に強い遊技機づくりに関する決議(07年)、攻略法詐欺撲滅のための相談窓口開設(09年)やファン雑誌連絡会の結成(10年)、撲滅のための相談窓口開設(09年)などが行われた。

山田氏は2006年11月にセキュリティ対策委員会委員長に就任、約8年8か月委員長を務めた。この間、不正に強い遊技機づくりに関する決議(07年)、攻略法詐欺撲滅のための相談窓口開設(09年)やファン雑誌連絡会の結成(10年)、撲滅のための相談窓口開設(09年)などが行われた。

